



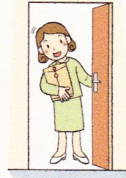
つねとみ

第2号

文責：校長 橋本範憲

今日から家庭訪問です

4月も半ばを過ぎ、学校も落ち着き、子どもたちは勉強や係活動など頑張っています。学級担任から連絡があっていると思いますが、今日から家庭訪問が始まります。ご迷惑をおかけしますが、子どもたちへの指導で大切なものですので、ご協力をお願いします。何か気になることがありましたら、遠慮なく担任へお聞きください。



ようこそ、1年生！！

4月16日（木）に全校児童による「1年生を迎える会」がありました。これは、児童会の運営委員会が計画したもので、1年生にとっては上級生との学校生活にあこがれをもたせるとともに、小学校に入学したという気持ちを高めさせ、上級生にとっては、新入生をあたたかい気持ちで迎え入れることができるようにするための行事です。

まず1年生が入場し、みんなで4月の歌である「はじめの一步」を元気よく歌いました。次に、歓迎の言葉を2年生がしっかり言いました。1年前は自分たちが歓迎された立場なのですが、立派に成長しました。

それから、いよいよお楽しみの「学校クイズ」です。1年生は、「○」か「×」で、帽子を赤か白にして答えます。恒富小に関係のある問題を出すのですが、今回は「全校児童数は何人でしょうか？」とか「学校園は何の形をしているでしょうか？」といったクイズでした。結構難しいですね。ちなみにこの答えは「228人」と「グランドピアノの形」です。

最後に1年生がみんなで「お兄さん、お姉さんよろしくお願いします。」と元気よくお礼の言葉を言って終わりました。全校児童で1年生を大歓迎です。



【学校クイズの様子】

交通安全教室をしました

4月20日（月）の2校時。3校時に下学年と上学年に分かれて交通安全教室を実施しました。この時期は新入生も登下校し、また交通事故も多い時期なので毎年実施しています。

下学年と上学年で内容を変えて、交通安全のビデオを見ましたが、子どもたちは



改めて交通事故【横断歩道の渡り方の確認】の恐ろしさを確認したのではないかと思います。交通指導員の方たちも熱心にわかりやすく指導してくださり、その後の横断歩道の渡り方など、子どもたちは真剣に練習していました。こういったところも恒富小の子どもたちの良さだなと感心したところです。

お礼の言葉を下学年では3年生の山口誠人君、上学年では6年生の伊達堅太郎君がそれぞれ何も見ないで、感想を交えながら立派に発表してくれました。お見事！

学校への珍入者？

新学期が始まってすぐの4月8日（水）、恒富小に珍入者がありました。それはなんと野生のアナグマです。北校舎横の溝の中に逃げ込んだので、前と後ろをブ



ロックなどで閉じ込めました。アナグマと言っても野生で結構大きいですから、【捕まったアナグマ】子どもたちに噛みついたり、ひっかいたりしたら大怪我になります。そこで、東臼杵農林振興局の担当者に来ていただき、学校の職員とで大捕物が始まりました。結局1時間以上悪戦苦闘しましたが、どうにか人間の知恵が勝ち、捕獲することができました。このアナグマをどうするのか心配になって担当者に尋ねますと「山奥で放す。」とのことでした。なるほどと思いました。知り合いの獣医さんに聞くと、最近は野生動物が町中に出没することが多く、問題になっているとのことでした。自然のバランスがおかしくなっているのでしょうかね。